

3-3 東日本大震災発生後の対応と主な防災対策への取組

平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、杉並区内でも震度5強の揺れを記録し、道路への塀の倒壊や瓦・外壁の落下のほか、建物の損壊など被害をもたらしました。杉並区では被災した区民への対応や区の防災力強化のほか、災害時相互援助協定を締結している福島県南相馬市をはじめとした被災地への支援を行ってきました。

杉並区では、引き続き基礎自治体が連携する「自治体スクラム支援会議」による被災地への復興支援に取り組むほか、この大震災を教訓にした、耐震化・不燃化など、区民の皆さんから求められている、安全・安心な災害に強いまちを目指して、各施策に取り組んでいきます。

【具体的な取組内容】 *各事業別の詳細は別紙「取組一覧」参照

1 被災した区民等への対応 90.610 千円

発災直後は、杉並区役所に災害対策本部を設置し、全区立小・中学校に震災救護所を開設したほか、帰宅困難者対応として区役所を開放しました。

また、区内被災者に対する義援金の配布や被害を受けた区内住宅の再建を支援するための助成のほか、臨時相談窓口を開設し区民からの問合せに対応するとともに、住民税や国民健康保険料の減免等を行いました。

2 被災地への支援 186.708 千円

災害時相互援助協定を締結している南相馬市等からの避難者を受け入れるため、群馬県東吾妻町にある民営化宿泊施設「コニファーいわびつ」をはじめとする施設を確保するとともに、杉並区へ避難してきた方に対しては公営住宅及び民間賃貸住宅を提供しました。また、区民等から寄附された生活物資(寝具類・家庭電化製品・食器類等)のほか、児童図書・文具等を提供しました。

さらに、人的支援としては、災害時相互援助協定に基づく職員派遣のほか、全国市長会の要請に基づき被災地への職員派遣を行いました(派遣職員合計延 3,511名)。

なお、災害時相互援助協定を締結している南相馬市へは、復興計画づくりや除染計画の策定支援のため、平成23年5月以降、7名の職員を長期派遣しました。区職員の派遣状況は、下表のとおりです。

このほか、南相馬市義援金募集実行委員会(杉並区町会連合会、杉並区商店会連合会、東京商工会議所杉並支部、杉並産業協会)と協力して、区が実施するイベントなどで義援金募集を精力的に行いました。

(1) 災害時相互援助協定に基づく職員派遣

派遣先	延人数
福島県南相馬市(群馬県東吾妻町、新潟県小千谷市、南相馬市民等避難所含む)	1,845 名

(2) 派遣要請に基づく職員派遣

派遣先	延人数
福島県南相馬市	931 名
宮城県仙台市	244 名
宮城県名取市	126 名
宮城県気仙沼市	110 名
福島県双葉町埼玉支所(埼玉県加須市)	84 名
福島県浪江町(福島県二本松市)	48 名
宮城県石巻市	43 名
岩手県宮古市	32 名
福島県広野町	24 名
宮城県松島町	21 名
宮城県女川町	3 名

3 自治体スクラム支援会議

区は、東日本大震災で被災した福島県南相馬市へ、災害時相互援助協定に基づいた支援を行っています。

今回の東日本大震災では、災害救助法に基づく従来からの国や県を通じた被災地支援が必ずしも十分に機能しませんでした。そこで、杉並区が災害時相互援助協定を結ぶ、群馬県東吾妻町・新潟県小千谷市・北海道名寄市に南相馬市への支援を呼び掛け、4つの基礎自治体間による水平的な相互連携による新たな支援の仕組みとして「自治体スクラム支援会議」を平成23年4月に立ち上げ、発災直後の南相馬市からの避難者の受入をはじめ、被災地の需要に合わせた物資提供や復旧・復興状況を踏まえた支援を行っています。今後も、新たに区と災害時相互援助協定を結んだ東京都青梅市と福島県北塩原村を加えた5自治体と協力して、南相馬市をはじめとした被災地への支援を積極的に行っていきます。

また、「自治体スクラム支援会議」では、被災地への直接的な支援の外に、国の法制度や財政措置などの仕組みの見直しについて、国への要請活動も行うとともに、今後の大災害に備えて、自治体の立場から被災自治体に対して迅速かつ的確な支援を行っていく仕組みとして、「基礎自治体間の相互支援(水平的支援)に関する条例」を制定していくこととしています。

4 防災力の強化

5,637,500 千円

(1) 災害に強いまちづくり

5,192,784 千円

杉並区耐震改修促進計画に基づき、区内の建築物の耐震化を進めるため、耐震診断・改修工事費の一部を助成し耐震改修を促進しています。また、保育園や学校の耐震改修工事、橋梁の耐震補強工事設計委託を実施しました。さらに、災害時の避難路の確保や迅速な消化・救援・救助活動のために、震災救援所周辺等において、耐火性の高い建物を建築する方に建築資金の一部を助成する建築物不燃化助成制度を新設しました。

このほか、今回の震災で使用した災害備蓄品の補充のほか、新たにバルーン投光機やスタンドパイプ、インバータ発電機の購入など防災備蓄品の見直しを行いました。

(2) 減災の視点に立った防災対策

444,716 千円

発災時における被災状況の調査等を迅速に行うため、機動的な活動ができるバイクを購入しました。また、事前にダウンロードしておけば電波が届かない状況でも避難場所や避難行動情報が確認できるスマートフォン用「防災マップ」アプリケーションを開発し無料で提供を始めました。

このほか、災害時要援護者支援対策として、地域のたすけあいネットワーク登録事業に引き続き取り組むとともに、災害用医薬品等の入替を行いました。

5 放射能対策への取組

43,576 千円

区では、放射能に対する区民の不安を少しでも解消するため、小中学校のプール・校庭や公園の砂場などにおける放射線量の調査を行いました。また、水道水・給食食材などに含まれる放射性物質の測定を行うとともに、放射性物質を含む稲わらを与えられた可能性のある牛肉の流通調査を行いました。

平成23年4月から水道水の検査、同6月から区立保育園・小中学校等での大気中の放射線量の測定、同10月からは給食食材などの産地や測定結果の公表等を順次行ってきました。しかし、保育園・学校などの給食食材について、放射能の影響を心配する声が強いことから、区が独自にゲルマニウム半導体検出器を衛生試験所に設置し、平成24年3月から給食食材・水道水などに含まれるセシウム等の放射能測定を開始しました。

ゲルマニウム半導体検出器を衛生試験所に導入することで、飲料水や食品を測定する際の検出限界値を下げるのが可能となりました。測定結果については、該当する各施設及び区ホームページ等で公表しています。

6 節電への対応

134,155 千円

(1) 区民及び区内事業者等

116,582 千円

東京電力管内では37年ぶりに国から電気使用制限令が出されるなど、深刻な電力不足となる中、広報紙やホームページ、区の広報番組「すぎなみニュース」、節電・展示相談会、チラシ、ポスター、防犯メールなど様々な媒体を用いて節電の協力要請を行いました。特に熱中症対策には重点的に取り組み、高齢者への意識啓発のため、リーフレットを窓口等で配布し、また、熱中症の発症リスクの高い方へは予防のための普及啓発用品を訪問配布しました。

また、商店街の節電対策として、都の商店街装飾灯のLEDランプへの交換助成に区が上乘せし、商店街の負担を軽減し促進を図りました。

(2) 区施設の節電対策

17,573 千円

区では、7月から9月の間、ピーク時電力を前年比で20%削減することを目標として、空調温度の28℃設定、照明の消灯、一部施設の利用制限などに取り組みました。

区役所本庁舎では、4年間連続して東棟南側壁面に、ヘチマやキュウリなどによる「みどりのカーテン」を設置するとともに、みどりのカーテンのない中棟と西棟の南面のガラス窓に遮熱フィルムを貼付し断熱化を図りました。また、コージェネレーションシステムによる500kwの自家発電を行い、使用電力の低減に努めました。

区民の皆様のご理解・ご協力を得て取組を進め、7月から9月のピーク時電力を前年比で平均22.5%削減しました。

区施設全体では、平成22年度比6,100,617kWhの電気量を削減することができ、40,725千円の経費の節約につながりました。

取組一覧

予算事業名	事業概要	23年度の主な取組	
1 被災した区民等への対応			
	大規模災害見舞金・弔慰金の支給及び資金貸付	災害援護資金貸付 生活再建支援	災害援護資金貸付 3件 住宅改修助成 16件
	応急小口資金貸付	応急小口資金貸付金	応急小口資金貸付金 4件
	区施設の改修・改良工事	災害復旧工事	本庁舎、上井草保育園、杉並保健所
	小学校の施設整備	災害復旧工事	杉並第四小学校、桃井第二小学校、桃井第五小学校、三谷小学校
	中学校の施設整備	災害復旧工事	井荻中学校校舎北側外壁補修工事
	ゆうゆう館の維持管理	災害復旧修繕	ゆうゆう桃井館の敷地外壁補修
	杉並福祉事務所の維持管理	災害復旧修繕	高円寺事務所階段室建具
	保育園の維持管理	災害復旧修繕	5園
	児童青少年センター・児童館の維持管理	災害復旧修繕	児童館・学童クラブの施設整備
	ごみ・し尿の収集・運搬	がれきの収集・運搬・処分委託	収集・運搬・処分量18㎡
2 被災地への支援			
東北地方太平洋沖地震等被災者支援	南相馬市復興支援シンポジウム(9/2)開催		1回
	チャリティーバザーの開催		2回
	南相馬市復興支援事業(3/11)『「3.11」を忘れない』		1回
	被災者支援		東吾妻町（コニファーいわびつ等）への避難者に対する支援 区内への避難者に対する生活物品等への提供 区内への避難者に対する住宅提供の支援 18世帯 人的支援 派遣職員数 延 3,511人
職員人件費（中長期派遣者給与・短期派遣者時間外勤務手当）			延 3,511人
職員人事・給与支払事務	被災地への長期職員派遣により通常業務に支障が生じないように臨時職員を補充するとともに避難所に配置する看護師を雇用		実 6人
非常勤職員社会保険・雇用保険			
社会福祉協議会に対する助成等	南相馬市災害ボランティアセンターへの職員派遣費の一部助成		派遣職員数 延138人
3 自治体スクラム支援会議			
その他	自治体スクラム支援の推進（東日本大震災時点で杉並区と災害時相互援助協定を締結していた、名寄市・東吾妻町・小千谷市による南相馬市への連携した支援）		会議開催 5回 ・内閣総理大臣、総務大臣への「自治体スクラム支援」に対する支援要請 ・東日本大震災復興対策担当大臣への南相馬市の復興に向けた要望書提出
	災害時相互援助協定の充実		3自治体との新たな協定締結（青梅市、武蔵野市、福島県北塩原村

単位：千円

23年度の執行状況		決算額の財源内訳		予算執行率	「第4 歳入歳出決算一覧」の歳出決算一覧表No.	備考
予算現額	決算額	特定財源	一般財源			
118,102	90,610	18,392	72,218	76.7%		
58,892	31,400	17,300	14,100	53.3%	228	※
1,500	1,500	1,092	408	100.0%	118	
14,609	14,609	0	14,609	100.0%	27	
33,662	33,662	0	33,662	100.0%	503	
3,940	3,940	0	3,940	100.0%	515	
348	348	0	348	100.0%	241	
178	178	0	178	100.0%	238	
1,559	1,559	0	1,559	100.0%	294	
3,053	3,053	0	3,053	100.0%	295	
361	361	0	361	100.0%	452	
223,815	186,708	164,247	22,461	83.4%		
170,069	146,241	164,247	21,927	86.0%	44	※
35,446	35,446			100.0%	544-550	
15,574	4,061			26.1%	14	※
2,192	426			19.4%	17	※
534	534			0	534	100.0%
-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	

※ 補正予算で充実を図った事業を示します。

予算事業名	事業概要	23年度の主な取組
4 防災力の強化		
(1) 災害に強い防災まちづくり		
① 耐震対策～耐震改修の促進～		
耐震改修促進	耐震診断支援	建築防災啓発イベント開催
		耐震相談会開催
		木造住宅等耐震診断士派遣 576件
		木造住宅等精密診断(特定精密診断含む) 234件
		非木造アドバイザー派遣 189件
		非木造簡易診断派遣 53件
		非木造住宅精密診断補助金 6件
	耐震改修支援	特定緊急輸送道路沿道精密診断補助金 1件
		木造耐震改修助成 70件
		非木造耐震改修助成 3件
公衆浴場の確保対策	公衆浴場耐震化促進支援事業補助	1件
高井戸地域区民センターの改修	改修等工事	改修 1所
高齢者活動支援センターの改修	改修等工事	改修 1所
保育園の耐震改修	阿佐谷南保育園耐震改修	
保育施設の改修	改修等工事	ひととき保育 1所
高井戸温水プールの改修	改修等工事	改修 1所
大宮前体育館の移転改築	改築工事	改築 1館
② 木造密集地域の解消対策・震災救援所周辺の不燃化		
防災まちづくり	阿佐谷南・高円寺南地区防災まちづくり	優先整備路線の調査、設計
		「まちづくりを進める会」の開催 まちづくりニュース等の発行・配布
	新たな不燃化助成制度の検討	震災救援所周辺等現況調査
③ インフラ等の保全・整備対策①～道路の拡幅・電柱撤去・橋梁の補強・フェンス倒壊防止～		
狭あい道路拡幅整備	狭あい道路を拡幅・電柱の移設整備による防災性の向上・良好な住環境確保を図るための整備	狭あい道路拡幅整備 6,666m 緊急度が高い電柱移設 5本

単位：千円

23年度の執行状況		決算額の財源内訳		予算執行率	「第4 歳入歳出決算一覧」の歳出決算一覧表No.	備考
予算現額	決算額	特定財源	一般財源			
6,047,372	5,637,500	3,452,618	2,184,882	93.2%		
5,552,751	5,192,784	3,442,965	1,749,819	93.5%		
1,925,894	1,765,401	1,254,885	510,516	91.7%		
268,339	156,296	72,885	83,411	58.2%	389	※
3,000	342	0	342	11.4%	56	
509,912	496,173	369,000	127,173	97.3%	78	
244,480	230,110	151,000	79,110	94.1%	247	
15,930	10,517	0	10,517	66.0%	297	
48,018	44,513	0	44,513	92.7%	298	
232,389	225,515	212,000	13,515	97.0%	543	
603,826	601,935	450,000	151,935	99.7%	542	
17,183	13,122	4,009	9,113	76.4%		
17,183	13,122	4,009	9,113	76.4%	366	
921,136	750,264	130,175	620,089	81.4%		
508,582	478,318	0	478,318	94.0%	409	

※ 補正予算で充実を図った事業を示します。

予算事業名	事業概要	23年度の主な取組
橋梁の補強・改良	災害時の避難路・物資輸送路確保のため、橋梁の耐震補強工事設計委託を実施	耐震補強工事設計委託 1橋
都市計画道路の整備	都市計画道路の電線共同溝整備	都市計画道路補助131号線
魅力ある歩行者優先の道づくり	安全で快適な歩行空間の確保や震災時における電柱の倒壊防止等に視点を置き、区道の無電柱化整備を実施	特別区道第2101-1号線
みどりを創る	接道部緑化助成（塀の倒壊防止）	生けがき造成費補助金 382m
		既存塀撤去補助金 120m
④ インフラ等の保全・整備対策②～避難場所・震災救援所の確保～		
災害応急対策	救援所の応急対策	テレビアンテナ設置 61箇所
小学校の運営管理	職員室テレビ・アンテナ設置	38校
中学校の運営管理	職員室テレビ・アンテナ設置	21校
小学校の耐震改修	学校施設の耐震補強	2校（杉一小、和泉小）
高井戸第二小学校の改築	学校施設の耐震化事業	耐震設計 0.5校
井草中学校の改築	学校施設の耐震化事業	耐震改築 0.6校
小中一貫校の施設整備（小学校費）	小中一貫校の施設整備	設計 0.25校
小中一貫校の施設整備（中学校費）	小中一貫校の施設整備	設計 0.25校
⑤ 復興対策～道路等（官有地）と民有地との官民境界確定の実施～		
道路台帳の整備	地籍調査	事務経費
(2) 減災の視点に立った防災対策の推進		
① 防災施設の整備対策～備蓄倉庫の充実・区役所本庁舎等の自家発電設備設置等～		
防災施設整備	備蓄倉庫・学校防災倉庫の充実	災害備蓄倉庫 28箇所 学校防災倉庫 66箇所
	備蓄品の維持管理	備蓄計画の推進 96品目
	街頭消火器の計画的な購入・入替	街頭消火器 5,553本
	生活用水井戸の整備	登録井戸 850基 学校防災井戸 67基 区有施設井戸 98基 設置修理助成 36件
	避難所への誘導	避難場所案内板 81基 避難道路標識 31基 震災救援所案内板 66基

単位：千円

23年度の執行状況		決算額の財源内訳		予算執行率	「第4 歳入歳出決算一覧」の歳出決算一覧表No.	備考
予算現額	決算額	特定財源	一般財源			
1,912	1,881	0	1,881	98.4%	414	
190,029	143,184	75,175	68,009	75.3%	408	
211,512	121,798	55,000	66,798	57.6%	407	
9,101	5,083	0	5,083	55.9%	436	
2,688,531	2,663,990	2,053,896	610,094	99.1%		
4,881	4,672	0	4,672	95.7%	41	※
4,663	4,146	0	4,146	88.9%	495	※
2,552	2,202	0	2,202	86.3%	509	※
79,266	71,774	25,725	46,049	90.5%	504	
118,034	111,091	0	111,091	94.1%	505	
2,401,901	2,400,151	2,028,171	371,980	99.9%	516	
38,617	34,974	0	34,974	90.6%	508	
38,617	34,980	0	34,980	90.6%	518	
7	7	0	7	100.0%		
7	7	0	7	100.0%	402	
494,621	444,716	9,653	435,063	89.9%		
250,552	228,423	0	228,423	91.2%		
22,445	21,584	0	21,584	96.2%		
168,467	154,946	0	154,946	92.0%		
30,862	30,862	0	30,862	100.0%		
2,550	1,626	0	1,626	63.8%	43	※
658	357	0	357	54.3%		

※ 補正予算で充実を図った事業を示します。

予算事業名	事業概要	23年度の主な取組
区役所本庁舎等維持管理	本庁舎空調熱源機器改修工事設計	設計委託
	コージェネレーションシステム保守	保守委託
	非常用発電設備保守	保守委託
	防災設備点検	設備点検委託
② 地域防災力向上対策～防災訓練の実施・防災市民組織の育成等～		
防災意識の高揚	防災訓練等の充実	総合防災訓練 1回 2,986人 職員住宅訓練 2回 55人 バイク隊訓練 1回 26人
	震災救援所運営連絡会の充実	震災救援所 66箇所
	防災行事・防災物資のあっせん	防災講演会 1回 防災用品のあっせん 8,534件 起震車運行 106回 民間消火器薬剤詰替 40本
	防災市民組織の育成強化	164組織 防災リーダー養成講座 1回 防災市民組織連絡協議会
	初期消火設備の整備	軽可搬ポンプC級 42台 軽可搬ポンプD級 254台
消防団等運営助成	消防団等運営助成	補助金交付 6団体
	消防団運営委員会開催	委員 17名 会議 3回
③ 災害時要援護者支援対策～福祉救援所・たすけあいネットワーク登録・家具転倒防止～		
災害時要援護者支援対策	福祉救援所10箇所	既存8箇所の備蓄品の入替購入
	災害時たすけあいネットワーク登録事業	救急情報キットの購入
	障害者世帯を対象とした家具転倒防止器具の取付け助成	取付助成 障害者分 48世帯
高齢者緊急安全システム	高齢者世帯を対象とした家具転倒防止器具の取付け助成	取付助成 高齢者分 399世帯
	高齢者を対象とした住宅用防災機器の給付 (火災安全システム)	電磁調理器 33台 自動消火装置 5台 ガス安全システム 2台
④ 災害時医療対策～拠点病院の自家発電設備設置・医薬品・医療資材管理～		
災害用医薬品・医療資材の管理	災害用医薬品・医療資材の維持管理	78箇所
	医療救護訓練等の実施	1回 3,000人 (総合防災訓練と同時実施)
	医療救護体制の充実	災害医療運営連絡会 1回
⑤ 子どもの安全確保対策～防災ズキン配付等～		
保育園の維持管理	緊急地震速報端末装置の設置	3園(耐震化予定園)
小学校の運営管理	防災ズキン・収納袋の購入	3,500枚
	収納袋の購入(追加)	100枚

単位：千円

23年度の執行状況		決算額の財源内訳		予算執行率	「第4 歳入歳出決算一覧」の歳出決算一覧表No.	備考
予算現額	決算額	特定財源	一般財源			
15,000	8,925	0	8,925	59.5%	21	
5,580	5,580	0	5,580	100.0%		
4,710	4,263	0	4,263	90.5%		
280	280	0	280	100.0%		
67,675	61,093	600	60,493	90.3%		
54,788	48,222	0	48,222	88.0%	40	※
12,887	12,871	600	12,271	99.9%	39	
9,380	9,295	5,653	3,642	99.1%		
8,582	8,582	5,561	3,021	100.0%	120	
798	713	92	621	89.3%	160	
8,949	8,947	0	8,947	100.0%		
8,949	8,947	0	8,947	100.0%	319	
13,151	13,083	3,268	9,815	99.5%		
473	473	0	473	100.0%	294	
9,324	9,256	0	9,256	99.3%	495	

※ 補正予算で充実を図った事業を示します。

予算事業名	事業概要	23年度の主な取組
保育園運営	①非常食購入 ②防止用ヘルメット購入 ③冊子作成「子どもを地震から守る」	①②区立・私立保育園、認証保育所、認定こども園、区保育室（委託型） ③6,700冊
⑥ 防災教育・啓発対策～震災時対応及び防災対策指針の策定等～		
学校教育への支援	区立学校（園）における震災時対応及び防災対策指針の策定	検討委員会開催 3回 委員 8名
⑦ 庁内防災態勢～地域防災計画の改訂・防災無線等の情報連絡態勢の充実等～		
情報システムの運営	情報システム維持管理	情報処理部門の業務継続マニュアルの作成
職員人材育成	職員研修	新任研修「杉並区で働く～防災」の実施 1回
庁有車の管理	発災時の機動的調査等のバイク隊の編成	バイク10台購入
区政の広報	災害時にツイッター、ホームページ等を活用した救済所や被害情報の提供、区長メッセージ等の収録、ロビー等での震災対応の取組の掲出等	ツイッターのフォロワー件数 8,016件
防災会議運営等	杉並区防災会議の運営	会議開催 1回 委員 32名
	地域防災計画	杉並区地域防災計画改定
	防災管理経費	車両管理他
災害応急対策	災害の応急対策	防災センター維持管理（職員参集システム） 防災高所カメラ
	休日夜間警戒本部の運営	365日
災害時情報連絡体制の確立	地域防災無線	地域防災無線統制台1式 地域防災無線移動局225局
	MCA無線・携帯電話等	MCA無線機175台
	防災行政無線	防災行政無線 親局1局/子局118局
防災施設整備	防災関連施設の維持管理	防災会議室1箇所
都知事選挙	投票所経費	投票所における災害発生時の対応マニュアルの作成
アニメーションミュージアム運営	災害備蓄品購入等	防災ヘルメット 7個 地震時対応マニュアルの策定
すぎのき生活園事業運営	災害備蓄品購入等	地震警報機の設置等
すぎのき生活園の維持管理	災害備蓄品購入等	水の購入
こすもす生活園の維持管理	災害備蓄品購入等	地震警報機の設置、家具転倒防止器具の設置
なのはな生活園の維持管理	災害備蓄品購入等	地震警報機の設置、インバーターの購入
ゆうゆう館の維持管理	災害備蓄品購入等	家具転倒防止器具の設置状況調査

単位：千円

23年度の執行状況		決算額の財源内訳		予算執行率	「第4 歳入歳出決算一覧」の歳出決算一覧表No.	備考
予算現額	決算額	特定財源	一般財源			
3,354	3,354	3,268	86	100.0%	271	
0	0	0	0	-		
0	0	0	0	-	491	
144,722	123,769	132	123,637	85.5%		
0	0	0	0	-	12	
0	0	0	0	-	20	
3,501	3,049	0	3,049	87.1%	22	※
0	0	0	0	-	32	
8,499	8,230	0	8,230	96.8%	38	
71,132	64,928	0	64,928	91.3%	41	※
15,183	14,056	0	14,056	92.6%		
16,081	10,907	0	10,907	67.8%	42	※
24,935	17,880	0	17,880	71.7%		
652	595	132	463	91.3%	43	※
0	0	0	0	-	49	
14	14	0	14	100.0%	99	
49	49	0	49	100.0%	214	
3	3	0	3	100.0%	234	
24	24	0	24	100.0%	235	
43	43	0	43	100.0%	236	
0	0	0	0	-	241	

※ 補正予算で充実を図った事業を示します。

予算事業名	事業概要	23年度の主な取組
公共施設予約システム等維持管理	被災者情報管理システム保守	システム一式
	被災者情報管理システムサーバ機器等の賃借	システム一式
	被災者情報管理システム住基法改正に伴うセットアップ	システム一式
	被災者情報管理システムPC入替に伴うセットアップ	システム一式 端末機16台
⑧ その他		
動物の適正飼養	災害時の動物救護対策	総合震災訓練（獣医師）6人 負傷動物救護用医療器具入替
その他	被災時における民間住宅の応急修繕等にかかる協定締結	H23. 12. 27に杉並区小規模建設事業団体連絡会と協定締結
5 放射能対策への取組		
食品・水の理化学・微生物検査及び感染症検査	放射能検査機器の購入	ゲルマニウム半導体検出器 空間放射線量測定器
	水道水の放射能測定	2系統 延 104回
	小中学校・区立プール水の放射能測定	5箇所 延 20回
	土壌・砂・養生シートの放射能測定	16箇所 延 17回
	定点、公園及び学校等空間放射線量率の測定	延 855回（内 定点延146回）
	小中学校・保育園等の給食食材の放射能測定	延 375回
	放射線に関する説明会・シンポジウム開催	説明会 5回 延 367名 シンポジウム 1回 延 160名
食品衛生監視	放射性物質を含む稲わらを与えられた可能性のある牛の肉の流通調査および収去検査	流通調査 延 235頭 収去検査 1検体
危機管理体制の強化	土壌除去作業	児童館 1件 放射性物質除去マニュアルの作成
小学校の運営管理	小中学校の芝生養生シートの保管・除去及び購入、土壌除去	9校
中学校の運営管理	産地情報公開	全校及び園
	教職員・区職員に対する放射線に関する研修	3回 延 210名
区役所本庁舎等維持管理	芝生養生シートの保管倉庫棚設置	1箇所設置

単位：千円

23年度の執行状況		決算額の財源内訳		予算執行率	「第4 歳入歳出決算一覧」の歳出決算一覧表No.	備考
予算現額	決算額	特定財源	一般財源			
4,606	3,991	0	3,991	86.6%	64	
192	106	0	106	55.2%		
192	106	0	106	55.2%	336	
-	-	-	-	-	-	
48,815	43,576	3,316	40,260	89.3%		
48,815	43,576	3,316	40,260	89.3%	331	※
					334	
					36	
					495	
					509	
					21	

※ 補正予算で充実を図った事業を示します。

予算事業名	事業概要	23年度の主な取組
6 節電への対応		
(1) 区民及び区内事業者等		
商店街環境整備	装飾灯ランプのLED化助成	14商店会 581本
高齢者保健福祉施策の推進	高齢者の熱中症対策として啓発資材等の配布	<p>○啓発リーフレット…66,000部、冷却シート…16,000個、携帯型熱中症計…6,000個を訪問事業等を活用し配布</p> <p>○節電対策に取り組んでいるゆうゆう館（32館）に扇風機（各館1台）を配置</p>
みどりを創る	屋上・壁面緑化助成	11件
地球温暖化対策の推進	節電・省エネ何でも相談会	延30日間。7～9月は、月2回実施
	事業者向け節電対策説明会	産業商工会館において、店舗や工場等での具体的な節電対策を解説
	区民向け講演会の開催	あんさんぶる荻窪において、節電実践方法を解説
	太陽エネルギー機器利用助成	357件
	省エネルギー機器導入助成	183件
	すぎなみニュースにより夏の節電協力依頼	区広報番組により6/5～11の期間、一日3回、8万世帯に配信
	各種紙媒体及び区ホームページでの節電周知	広報すぎなみ、すぎなみ商工だより、ごみパックンの発行、節電ポスターの掲出
	ゴーヤの種付き節電周知チラシの配布	1,100部配布
(2) 区施設の節電対策		
区役所本庁舎等維持管理	本庁舎南側壁面緑化	みどりのカーテン
	本庁舎遮熱フィルム貼付委託	本庁舎
	本庁舎照明LED改修工事	便所及び駐車場
	電気使用量	22年度比 684,454kWh削減
その他の施設	電気使用量	22年度比 5,416,163kWh削減
合 計		

単位：千円

23年度の執行状況		決算額の財源内訳		予算執行率	「第4 歳入歳出決算一覧」の歳出決算一覧表No.	備考
予算現額	決算額	特定財源	一般財源			
142,119	134,155	0	134,155	94.4%		
124,546	116,582	0	116,582	93.6%		
53,911	47,060	0	47,060	87.3%	95	※
12,936	12,933	0	12,933	100.0%	144	※
6,712	6,712	0	6,712	100.0%	436	
474	474	0	474	100.0%		
0	0	0	0	-		
0	0	0	0	-		
40,213	40,213	0	40,213	100.0%		
10,000	9,090	0	9,090	90.9%	443	
0	0	0	0	-		
300	100	0	100	33.3%		
0	0	0	0	-		
17,573	17,573	0	17,573	100.0%		
1,985	1,985	0	1,985	100.0%		
7,482	7,482	0	7,482	100.0%		
8,106	8,106	0	8,106	100.0%	21	
-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-		
6,580,223	6,092,549	3,638,573	2,453,976	92.6%		

※ 補正予算で充実を図った事業を示します。